

## 2年 道徳通信

〇〇〇立〇〇〇中学校  
2年 〇組担任 〇〇〇〇

### ◎「今日の道徳授業」の紹介

教材名 1「あいさつ」

ねらい： あいさつや礼儀の意義を考えることを通して、時と場に応じて主体的に適切な言葉づかいや行動をとろうとする意欲や態度を育てます。

#### ■教材の内容について

この教材は、中学校教師が自分の学級での様々な経験からまとめたものです。タマゴマンは、学級会で友達の考えを聞き、あいさつについて多様な考えがあると知ります。また、3人での帰り道における話や、近所のおばさんにあいさつを返した3人の心情に共感することで、あいさつの意義や必要性について考え、理解を深められます。これらにより、時と場に応じた心の込もった適切な言動をとることのよさに気づき、日常生活での実践につなげようとする態度を育みやすい教材です。

#### ■生徒の実態について

中学生の時期は、礼儀を無意識に習慣として実践するなど、教えられたことを受け身の姿勢で行う生徒も少なくないです。また、一般的な傾向として、しきたりや形に反発する気持ちや、周りの目を気にすることから、その場の状況に左右される、望ましい行動ができなくなるという状況も見受けられます。あいさつや礼儀の意義などを主体的に考えて理解し、日常生活において、時と場に応じた適切な言動を体験的に学習し、心から行う意義を知るなど、心情面を整えることによって、形として外に表すことができるようにしたいです。

#### ■ご家庭へ

礼儀の基本は相手の人格を認めて相手を尊重し、敬愛や感謝の気持ちを具体的に示すことです。中学生になると、礼儀の大切さをある程度理解していますが、形式的なものと捉え、その意義を理解していない生徒もいます。心と体が一体となった礼儀が広がることで温かな人間関係や社会の形成にもつながっていきます。ご家庭では、家庭や地域社会における挨拶などの礼儀の実践やその意義について改めて話題にさせていただくと共に、時と場に応じた適切な言葉遣いや行動ができるようお子さんを認め励ましていただきたいと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリセン・・・・・・・・・・・・・・・・

◇ご意見やご感想、家庭でお子さんと話題にしたことなどぜひお寄せください。( )